

トムス ハイパーブレーキキット フロント

このたびは、トムスハイパーブレーキキットフロント（以下ブレーキキットフロント）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取り付けを以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。本製品内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

【適応車種】 本製品は以下の車種に対応しています。（2007年8月現在）

品番	車名	型式	年式	備考
43051 TGS80	トヨタクラウンアスリート3.5L	GRS184	2005/10--	
	トヨタクラウンアスリート3.0L	GRS182	2003/12—2005/10	注1
	トヨタマジェスタ	UZS186	2004/07--	注1
	トヨタマークX 3.0L	GRX121	2004/11--	注1
	トヨタマークX 2.5L	GRX120	2004/11--	注1
43051 TGE21	レクサスIS350	GSE21	2005/09--	
	レクサスIS250	GSE20	2005/09	注1
	レクサスGS430	UZS190	2005/09	
	レクサスGS350	GRS191	2005/09	

：注1の車両は事前に以下の純正部品をご用意ください

品名	品番	個数
フロントローターRH	43512-30340	1
フロントローターLH	43516-30030	1
ブレーキダストカバーRH	47781-22200	1
ブレーキダストカバーLH	47782-22200	1

【取付上のご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします

1. 本製品装着の際、ブレーキフルードエア抜き作業をする必要がありますが、通常のエア抜き方法と異なりSST(TASCAN)が必要です。SSTを使用しない場合や正しいエア抜き作業をしない場合、制動力が不足し障害や事故につながる場合があります。エア抜きの方法の詳細はトヨタ販売店サービスにお問い合わせください。
2. 脱着部品の締め付けは、必ず規定トルクで締め付けてください。ボルトのゆるみなどは重大事故の原因となります
3. 車両をジャッキアップ後は、必ずリジトラック等にて確実に車両を固定してください。
4. 取り付け後走行した後に、ボルトの緩みや、ボディとの干渉をチェックしてください。ボルトのゆるみなどは重大事故の原因となります
5. 走行前の作業点検時にブレーキパッドの摩耗量を必ずチェックしてください。通常のブレーキシテムに比べ、パッドの摩耗時期が早い場合があります。
6. パッドの温度が冷えている走行開始直後は制動力が不足する場合があります。
7. 本製品を装着した場合、「キーキー」もしくは「グググ」という音が発生したり、ブレーキダストが増加する場合があります。性能向上のためご了承ください。

【準備品】 作業前に以下のものを準備してください

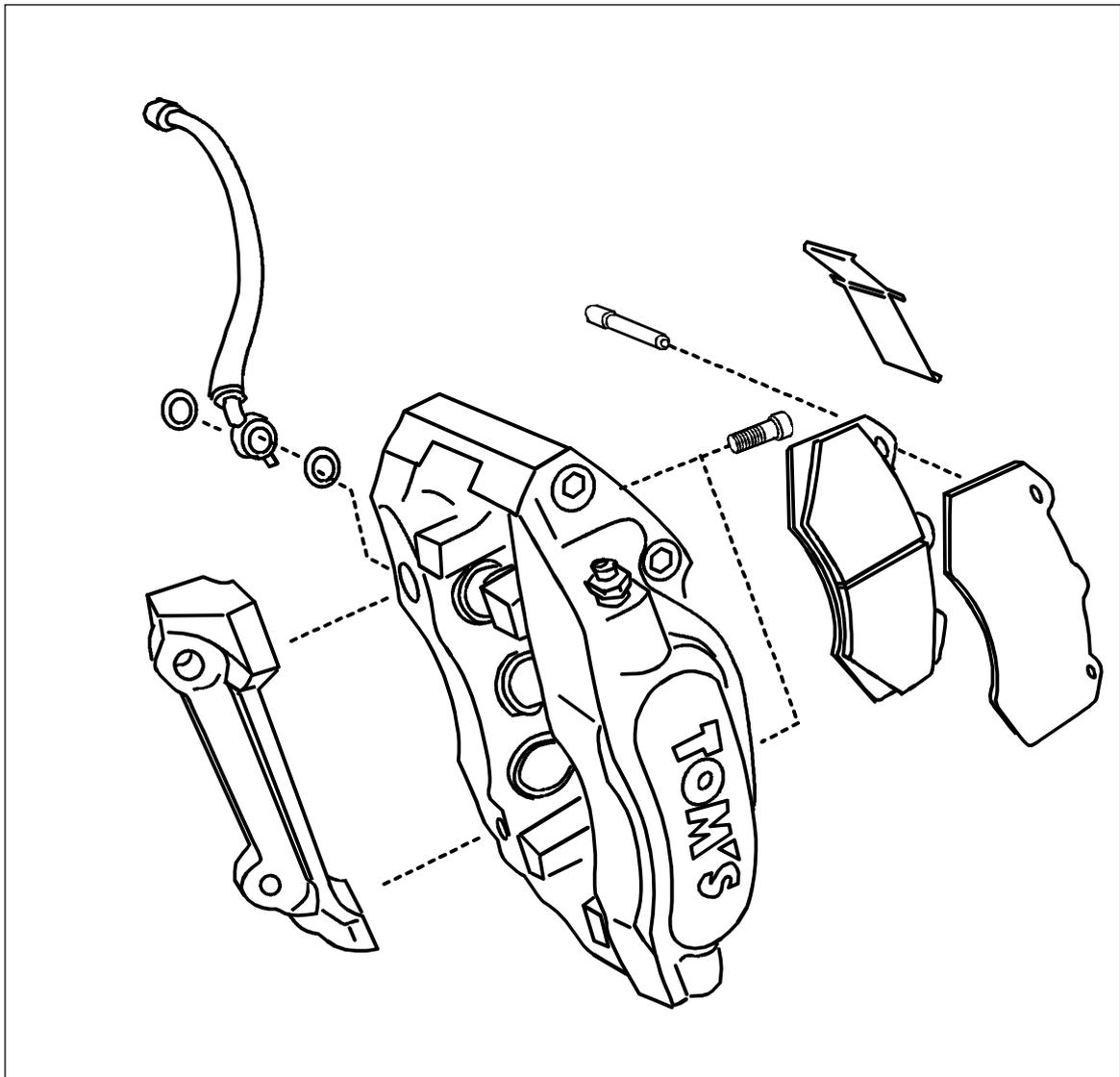
TASCAN トヨタ品番09991-70200または相当品
ブレーキフルード

【構成部品】 本品は以下のパーツで構成されています。欠品等を確認して下さい。

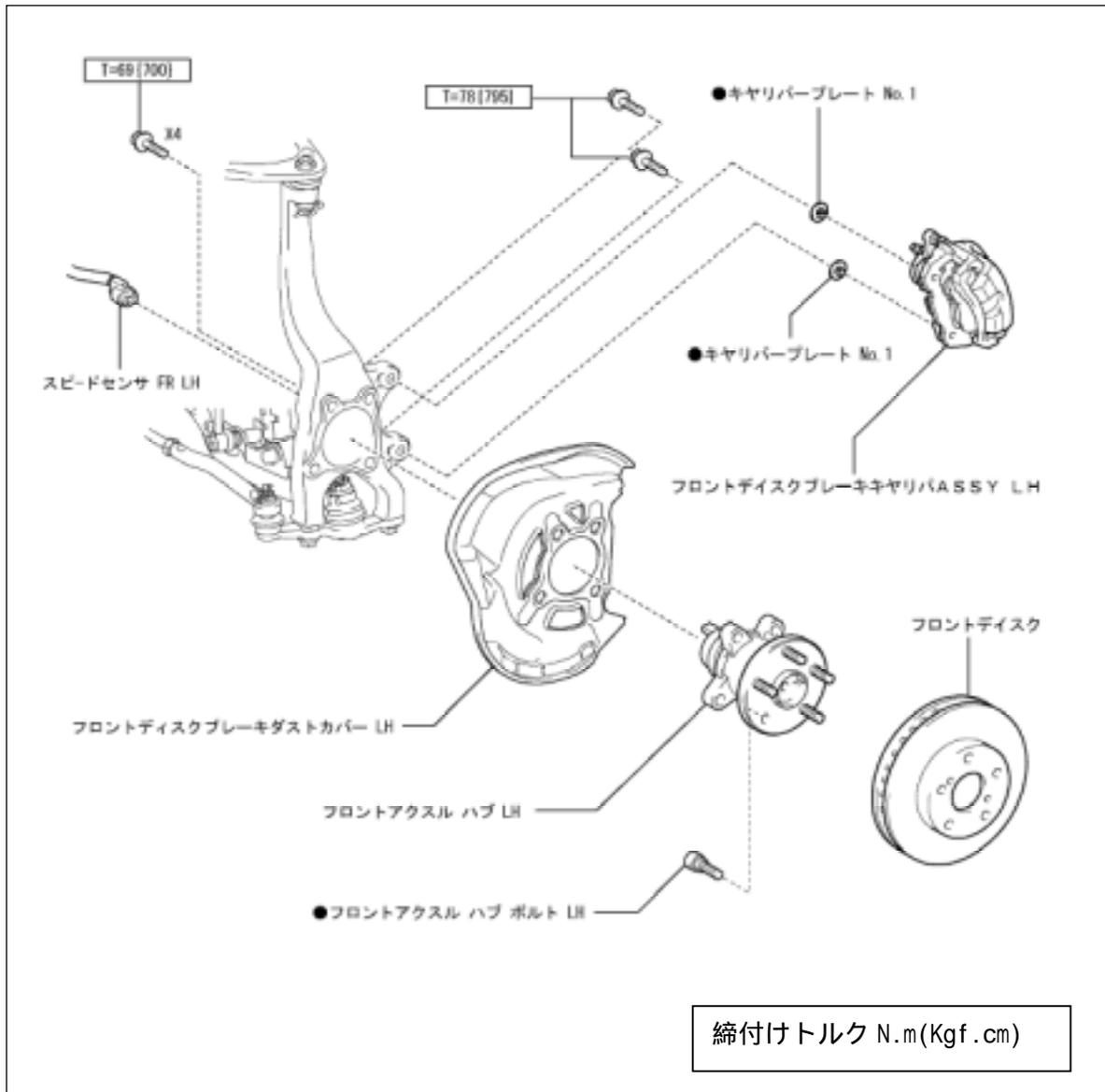
フロントキャリパーASSY (R/L各1)	ガスケット (銅ワッシャー)	× 8
キャリパーブラケット (R/L共通 × 2)	ブレーキパッドフロント	× 4
ボルト × 4	アンチラトルピン	× 4
ブレーキラインフロント (R/L) 各1	アンチラトルスプリング	× 2
ブレーキラインリヤ (R/L) 各1		

【構成部品図・組み付け図】

リヤブレーキラインのイラストは除く

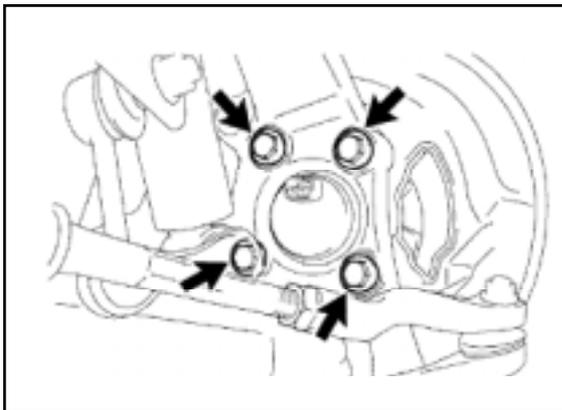
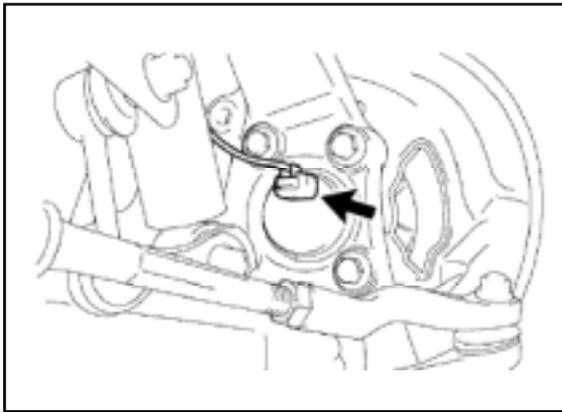


【脱着部品図】



【取り付け方法】

- 1 純正ブレーキホースおよびフロントキャリパーはずし
 - (1) ブレーキフルード抜き取り
 - (2) ユニオンボルトおよびガスケットをはずし、フレキシブルホースをディスクブレーキシリンダASSYから切り離す(Fr、Rrともにははずす)
 - (3) ボディ側のユニオンをはずし、フレキシブルホースをはずす(Fr、Rrともにははずす)(ホースは再使用しない)
 - (4) ボルト2本をはずし、フロントキャリパーおよびキャリパープレートNo.1(設定車のみ)をいっしょにははずす



- 2 ダストカバー交換（交換必要な車両のみ = 「適応車種」注1 参照）
 - (1) スピードセンサワイヤのコネクタをスピードセンサから切り離す
 - ⇒ スピードセンサの先端部分を傷つけない
 - ⇒ スピードセンサの先端および取り付け部に異物を付着させない
 - ⇒ スピードセンサワイヤをねじらない
 - (2) ボルト 4 本をはずし、フロントアクスルハブおよびフロントディスクブレーキダストカバーを取りはずす
 - (3) ダストカバーを交換し、はずしたボルト 4 本でハブおよびダストカバーを取り付ける
 - ⇒ 締付トルク 69N.m(700Kgf.cm)

- 3 トムスブレーキキット取り付け（構成部品図・組み付け図を参照のこと）
 - (1) キャリパーブラケットをはずしたボルトでアクスルに取り付ける
 - ⇒ 締付トルク 78N.m(795Kgf.cm)
 - (2) キャリパーを ボルトで仮止めする
 - ⇒ キャリパープレート No. 1 は使用しない
 - (3) ダストカバーとの干渉部をマーキングする

- (4) キャリパーを一度はずし、ダストカバーの干渉部をカットする
 - ⇒ カットした個所はバリを除去し、タッチアップなどで防錆処理をする
- (5) ローターを取り付ける
- (6) キャリパーを ボルトで取り付ける
 - ⇒ 締付トルク 127N.m(1300Kgf.cm)



- (7) アンチラトルピンでパッドを取り付ける
 - ⇒ **ピンは確実に挿入すること（ピンポンチなどでたたき、確実に入っていることを確認する）**
 - ⇒ **ピンがはずれた場合、重大事故につながる場合があるので確実に挿入する**
- (8) アンチラトルスプリングを取り付ける
 - ⇒ 矢印マークをローター前進時回転方向と同じにする
- (9) ブレーキラインを取り付ける
 - ⇒ **ブレーキライン取り付けの詳細は別紙取付書を参照のこと**
- (10) ブレーキエア抜き作業をする
 - ⇒ **エア抜き作業の詳細は該当車両修理書を参照のこと**

【発売元】株式会社 トムス
 東京都世田谷区等々力6-13-10
 TEL 03-3704-6191